

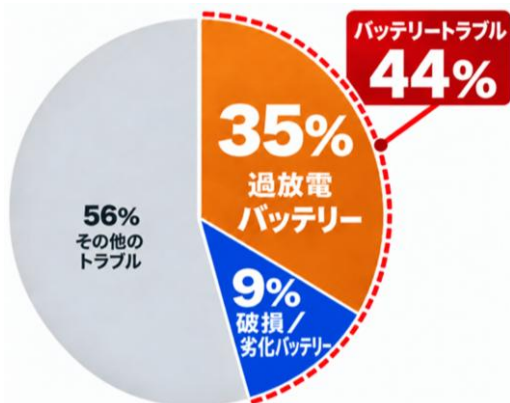
JAFロードサービス主な出動理由とバッテリートラブルについて

2025年度のJAFロードサービス出動理由の中で、バッテリートラブルは最も多く、出動理由全体の約半数を占めています。今号では、バッテリートラブルの内訳とその原因についてご紹介します。

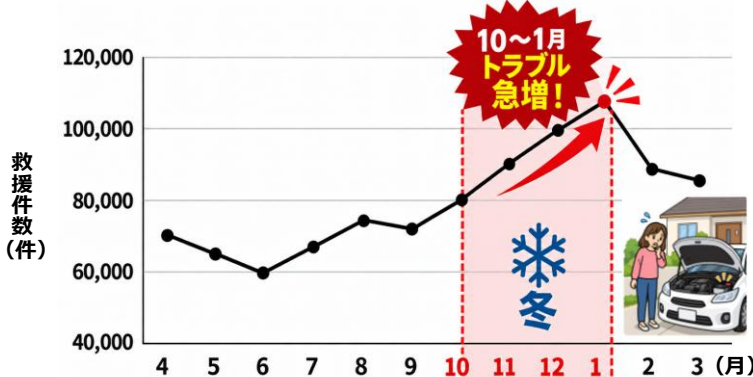
●2025年度 JAFロードサービス主な出動理由(四輪)

JAFロードサービス出動理由の内訳を見ると、過放電と破損/劣化を合わせたバッテリーに関するトラブルは約44%と最多です。バッテリー関連の出動件数を見ると、10月から気温低下とともに出動件数が増え始め、1月にピークを迎えます。

JAFロードサービス出動理由



月ごとのバッテリー関連の出動件数



出典：一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）（対象期間：2025年4月～2026年3月末まで）

●バッテリートラブルの原因

過放電バッテリー	破損／劣化バッテリー
1 渋滞時の電装品使用過多 	1 内部ショートや極板劣化による、バッテリーの寿命 
2 チョイ乗りや、サンデードライバーによる放電気味使用が引き起こす充電不足 	2 液面の低下により極板が露出し、酸化腐食が促進 
3 駐車中に作動する装備の増加 例：セキュリティやスマートキーなど 	3 車両充電システムの故障などによる過充電状態の継続 例：オルタネーターの故障など 

●バッテリートラブル・ゼロ活動のお願い

「過放電バッテリー」と「破損/劣化バッテリー」は、どちらも定期的にバッテリー点検を実施することで、トラブルを未然に防ぐことができます。バッテリーはトラブル後の「故障販売」ではなく、トラブルを未然に防ぐ「予防販売」が大切です。

Point



- JAFロードサービス出動理由のうち、バッテリーに関するトラブルは全体の約半数を占め、最多の出動理由となっています。
- バッテリートラブルが冬に増加する傾向を踏まえ、早めの「予防販売」でトラブルを未然に防ぎましょう。

